

総合物品表入力方法と注意点

入力方法

1. システムの[総合物品表]画面に直接入力または専用のファイルをダウンロードして入力後、システムにアップロードしてください。
2. 英数字で入力してください。(和文不可)
一時輸入国税関指示で英語以外の言語を品名入力する場合は、英文も必ず併記してください。
3. 複数物品を入力する際に、間に余白の行は入れないでください。
行に余白があると、システムでは入力終了と判断して、それ以降の入力はカルネに記載されません。
4. 品名に略語がある場合は、システムの略語説明入力欄*に詳細を入力してください。
最終品目の下に記載されます。
*略語説明はアップロードするファイルに入力されても読み取れません。
5. カルネには、英文スペル等、入力された物品表のまま記載されますので、よく確認の上、作成してください。
6. 物品の素材や内容について、許可や手続きが必要な場合、カルネでは免除されません。
別途、手続きを行ってください。

各項目の注意点

*一括取込の場合、Excel 入力になります。入力規則は同様です。

《入力欄》

[次の物品を入力]ボタンを押すと入力欄の行が追加され、次の物品として品目番号を自動記載します。同じ物品で品名欄の記載内容が多い場合は、ひとつのセルの中で、改行しながら入力してください。カルネ総合物品表では、改行位置が入力時とは変わります。入力後に確認できます。

英文品名	型番	シリアル番号	個数	単位	単体正味重量	単価	原産国コード
重量単位 ▼							
例：CAMERA XXXX123 S/N456789			個数	▼	単体重量	単価	原産国 選択 該当国無し
[次の物品を入力] ← 物品が1つでない場合 このボタンを押して、次の物品の入力欄を追加してください。							
[一括取り込み]							

英文品名	型番	シリアル番号	個数	単位	単体正味重量	単価	原産国コード
重量単位 ▼							
XXXXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXX			個数	▼	単体重量	単価	原産国 選択 該当国無し
[次の物品を入力] ← 右隅をつかみ下に引くと 英文品名入力欄を広げることができます							
[一括取り込み]							

《複数の同じ物品》

型番が同一でも、本体にシリアル番号がある場合は、個別に入力してください。

シリアル番号が無い物品で、複数の同じ物品は、個数欄に数字を入れてください。

単価や単体重量を入力すれば、カルネの総合物品表には、個数分の価額や重量が記載されます。

英文品名	型番	シリアル番号	個数	単位	単体正味重量	単価	原産国コード
重量単位 ▼							
XXXXXXXXXXXXXXXXXX			2	▼	単体重量	50000	原産国 選択 該当国無し
[次の物品を入力]							
↑ 物品が複数個ある場合 ↑ 単体正味重量/単価を入力すると自動的に計算し、 ↑ 個数欄にその数を入力します 合計がカルネに記載されます							

《品目番号》

旧総合物品表の《品目番号》欄はありません。

個数を入力すれば、カルネ総合物品表には自動的に品目番号が振られて記載されます。

《各ページの小計、合計欄》

個別に入力すれば自動的に、カルネの小計、合計欄に記載されます。

物品や重量、価額の合計を画面で確認してください。

《英文品名》

和文入力不可。

通関時に物品との整合性が取れるように詳細に記載してください。

物品の梱包物は原則入力不要です。カルネへの記載を希望する場合は入力してください。

《個数単位》

単体の場合は入力不要です。

組み合わせて機能する物品で[set]とした場合、記載した内容の一部のみの通関はできません。

《重量》

ロシア、スイスが申請国にある場合は、必須入力です。

重量は梱包を含まない、正味重量です。

重量単位を kg、g などから選択してください。

小数点以下 2 桁まで入力できます。数値の切り捨て・切り上げ等をご自身で決定してください。

すべての物品に重量を入力しない場合は、合計重量は記載されません。

英文品名	型番	シリアル番号	個数	単位	単体正味重量	単価	原産国コード
XXXXXXXXXXXXXXXXXX			1	重量単位	50000	原産国	選択 該当国無し

重量単位を選択します

次の物品を入力

一括取り込み

《物品価額》

物品価額は、日本における販売価額を基準(原価や卸値ではありません)に円単位で入力してください。

中古品の場合は、現在の価値(その物品を日本で販売するとしたらという価値)を入力できますが、古くて価値のある物品もあるため、過小評価にならないようにしてください。

通関時問題になるため、申請内容の審査時に過小評価と判断した場合は、申請を差戻しますので、お気をつけください。

《原産国》

物品の最終加工国を選択または入力してください。(ISO2 コード)

入力したコードの国名を確認してください。

不明で空欄にすると、日本と見なされます。

原産国コード
JP 選択 日本

直接入力することができます

国コード検索

日本
アメリカ
イギリス
イタリア
インド
インドネシア
オーストラリア

[選択] ボタンを押して、表示されたリストから選ぶことができます

着ぐるみの入力例

